

主語に合わせて am・is・are を選び、not はすぐ後ろに置く

文のはじめの主語に合わせて、**am・is・are** のどれを使うか決めます。否定文では、**not** を **am・is・are** のすぐ後ろに置きます（例：I **am not** happy.）。

主語	使う形	否定文
I	am	I am not happy.
you	are	You are not happy.
1人・1つ he / she / Ken / my mother / this / the dog	is	He is not happy.
2人・2つ以上 we / they / my friends / Ken and Tom	are	They are not happy.

問題

1 主語に合うものに○をつけましょう。

ヒント I は **am**。1人・1つ は **is**。2人・2つ以上 は **are**。

- (1) My father (**am / is / are**) happy. (2) The dogs (**am / is / are**) happy.
(3) Tom and Ken (**am / is / are**) happy. (4) I (**am / is / are**) happy.

2 日本語に合う方に○をつけましょう。

ヒント 「ではありません」は、**am・is・are** のすぐ後ろに **not** がある文です。

- (1) 私は学生ではありません。
ア. I **am** a student. イ. I **am not** a student.
(2) 彼は忙しくありません。
ア. He **is** busy. イ. He **is not** busy.
(3) あなたは12歳ではありません。
ア. You **are** 12 years old. イ. You **are not** 12 years old.

3 正しい形を選びましょう。

ヒント I は **am not**。you と 2人以上 は **are not**。1人・1つ は **is not**。

- (1) I (**am not / is not**) happy. (2) She (**is not / are not**) a teacher.
(3) You (**is not / are not**) busy. (4) They (**is not / are not**) my friends.

問題

4 「～ではありません」の文にしましょう。

- (1) I **am** happy. → I **am** () happy.
(2) He **is** a student. → He **is** () a student.
(3) You **are** 13 years old. → You **are** () 13 years old.
(4) They **are** in the room. → They **are** () in the room.

5 まちがっているところを直しましょう。

ヒント not は am・is・are のすぐ後ろに置きます。

- (1) I **not am** happy. (2) He **not is** busy.
→ I _____ happy. → He _____ busy.
(3) You **not are** a student. (4) They **not are** in the room.
→ You _____ a student. → They _____ in the room.

6 日本語に合うように、語を並び替えて英文を書きましょう。

(1) 私は学生ではありません。
not / I / am / a student / .

(2) 私の母は忙しくありません。
is / My mother / not / busy / .

(3) あなたは10歳ではありません。
not / You / are / 10 years old / .

7 日本語に合うように、英文を書きましょう。

ヒント I は am not。1人 は is not。2人以上 は are not。

(1) 私は10歳ではありません。

(2) 私の父は先生ではありません。

(3) 彼らは私の友だちではありません。